

甲状腺ホルモンの働き



甲状腺に異常があるとどうなるの？

甲状腺ホルモンが多い状態（バセドウ病など）

- 甲状腺ホルモンが少ない状態（橋本病など）

甲状腺機能亢進で現れる症状

（甲状腺ホルモンが多い時）

- ☐ 疲れやすさやだるさがある
- ☐ 汗が異常に多い
- ☐ 暑がりである
- ☐ 脈拍数が多く、動悸がする
- ☐ 手足がふるえる
- ☐ 甲状腺が腫れる
- ☐ 食欲が旺盛である
- ☐ イライラする
- ☐ かゆみがある
- ☐ 口が渇く
- ☐ 眠れない
- ☐ 微熱が続く
- ☐ 息切れがする
- ☐ 髪の毛が抜ける
- ☐ 排便の回数が増える
- ☐ 眼球が出てくる

甲状腺機能低下で現れる症状
(甲状腺ホルモンが少ない時)

- ☐ 疲れやすさやだるさがある
- ☐ 汗が少ない
- ☐ 寒がりである
- ☐ 脈拍数が少ない
- ☐ むくむ(顔、全身)
- ☐ 甲状腺が腫れる
- ☐ 体重が増える
- ☐ 気力がない
- ☐ 皮膚が乾燥する
- ☐ 声がかれる
- ☐ 眠たい
- ☐ 物忘れしやすい
- ☐ 動作が鈍い
- ☐ 髪の毛が抜ける
- ☐ 便秘
- ☐ 筋力が低下する

